



- ふ ぐ る ま -

図書館だより 135号

(2009.61)

三郷町立図書館

三郷町勢野西 1-4-4

TEL/0745 (33)3030

FAX/0745(33)3188

<http://www.lib.sango.nara.jp>

<http://mobile.lib.sango.nara.jp>

そろそろ梅雨入り・・・。

しとすと降る雨の音をききながら、読書を楽しむ季節になりました。陰暦5月頃に降る長雨のことをいう「五月雨」は古今集以来用いられてきた言葉ですが、日本は雨が強く季節の移ろいも雨で感じるためか、雨の名前が豊かです。

(『雨の名前』451.64夕)



～ 大人のためのストーリーテリング～

7月5日(日) 午後2時より

図書館1階・視聴覚室

ろうそくの明かりのなかで、お話を語ります。



「うしかたとやまんば」「うしとかえる」

「め牛のブーコラ」「はなのすきなうし」

「うちのなかのウシ」

～ 図書館カレンダー～

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日 ・毎週水曜日

・6月2日(火) 5月分の館内整理日

・7月20日(月) 海の日

・6月30日(火) 館内整理日

・7月31日(金) 館内整理日

幸田露伴・幸田文・青木玉



幸田露伴 - 慶應3年～昭和22年(1867～1947)

露伴の筆名の由来は「旅をして野宿し、露を伴侶とする」としたところからきているそうです。別号も自分の家も「蝸牛庵」と呼び、かたつむりのように身一つで動く身軽さを好みました。写実主義の尾崎紅葉と親交を結び、ともに井原西鶴を学んだ理想主義の露伴は紅露時代を築きます。(ちなみに紅葉も慶應3年生まれで夏目漱石も正岡子規も同じ生まれ年でした。)

『五重塔』(BFコ)岩波文庫 『努力論』(B914.6コ)岩波文庫

「幻談」「雪たたき」「貧乏」「突貫紀行」「シとチノン」(908)

叢書『ちくま文学の森』

「シとチノン」はおもしろいです。「シ」「チ」「ン」という音を使った言葉を調べ、その発音の仕方、音韻論について考察しています。

『幸田露伴と明治の東京』松本哉:著(910.26マ)

『日本の作家たち』島尾敏雄:著(910.26)

幸田文 - 明治37年～平成2年(1904～1990)

父・露伴の死を書いた『父 - その死』(昭和24)などで活躍した随筆家・小説家。

離婚後、娘・玉を連れて父のもとに帰り、その死までともに過ごします。斑鳩の国宝・法輪寺三重塔再建にも尽力しますが、これは露伴の『五重塔』の印税の恩返しの意味もあったということです。生涯きものおした幸田文はその本の装丁もきもの模様が多く、本を手にしたときから背筋が伸びるような気持ちにさせられます。

『おとうと』『鬨』『きもの』『流れる』(BFコ)

『崩れ』『季節のかたみ』『月の塵』『木』『雀の手帖』『動物のぞき』

『父・こんなこと』(B914.6コ) 『みそっかす』(B914.6コ)岩波文庫

「終焉」「このよがくもん」「ずぼんぼ」「蜜柑の花まで」「啄」(908)

叢書『ちくま文学の森』

「父」「こんなこと」「終焉」は露伴の死の前後について、父を愛した子が、その父を偲んで書いた記録文学です。

『幸田文しつけ帖』『幸田文台所帖』『幸田文きもの帖』(914.6コ)

『幸田文対話』(914.6コ)

『幸田文の世界』(910.26コ) 『幸田文のマッチ箱』村松友視:著(910.26ム)

『家族の昭和』関川夏央:著(910.26セ) 『思い出の作家たち2』(910.2)

『文士のきもの』近藤富枝:著(910.26コ)

『『婦人公論』にみる昭和文芸誌』森まゆみ:著(910.26モ)

青木玉 - 昭和4年(1929)~

幸田文の娘で随筆家。



『小石川の家』(B914.6ア)

祖父・露伴、母・文とともに10年を過ごした小石川の家での叱られた記憶を綴ります。
著者は「書いたことは私にとって楽しい記憶とは言い難いものであるが、もし、お読み下さった方の胸の中にある、小さかった頃の記憶に重なる懐かしさがあるならばと思っている。」とあとがきに書いています。

『祖父のこと母のこと』(914.6ア)

『幸田文の筆筈の引き出し』(B910.2ア)・・・母・文の愛したきものについて愛用のきものの写真とともに伝えます。

『帰りたかった家』(914.6ア)・・・『小石川の家』の続篇

『なんでもない話』『手もちの時間』『上り坂下り坂』『底のない袋』(914.6ア)

『ひとりの生き方 ふたりの生き方』青木玉・上坂冬子共著(910.26ア)



図書館からのお知らせ

星野道夫・写真展の写真パネルの監視員を募集しています。

ご協力いただける方は図書館事務所までお申込みください。

詳しくは図書館事務所・カウンターでお聞きください。

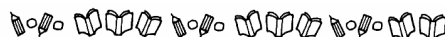
開催日時 8月7日(金)~10日(月)の4日間

午前10時~午後4時

場所 図書館1階 視聴覚室前ロビー



わたしのおすすめ本



『ペンギン』(児童図書館・絵本の部屋 ほーら、大きくなったでしょ)

知育絵本(橙色)Eフ

8かげつのところと、1さいと1かげつのところがかわいくて
みんなにもみてほしいと思います。

とうま りの さんより



6月の行事予定

おはなし会 (毎週日曜日 図書館2階・おはなしルーム)

小さい子ども向けのおはなし - 午前10時30分～10時50分

大きい子ども向けのおはなし - 午前11時～11時30分

今月は7日・14日・21日・28日です。



土曜の午後のおはなし会 (毎月第4土曜日 おはなしルーム)

今月は27日 午後2時からです。

図書館上映会 (毎週土曜日 午後2時より 図書館1階・視聴覚室)

6日(土) 「天国の本屋 恋火」 篠原哲夫:監督 竹内結子:主演 (111分)

13日(土) 「ゴッド・ファーザー Part.1」

フランシス・F・コッポラ:監督 マーロン・ブランド:主演(175分)

20日(土) 「姿三四郎」 黒澤明:監督 大河内傳次郎:主演 (79分)

27日(土) 「グランド・ホテル」 エドモンド・グールディング:監督

グレタ・ガルボ:主演 (112分)

フロアーコンサート

27日(土) 午後4時より 図書館2階・おはなしルーム前



学習室開室のお知らせ (ご利用は町内在住の方のみです。)

期間: 6月25日(木)～7月2日(木)

時間: 閉館30分前まで

(6/30、7/1を除きます)

本の森探検隊

7月2日(木)～8月30日(日) (テーマは初日に発表します。)

大人のためのストーリーテリング

7月5日(日) 午後2時より

図書館1階・視聴覚室

夏のつどい

7月19日(日)午後2時より

図書館1階・視聴覚室

編集後記 - スマイル -

6月の第3日曜日(今年は6/21)は父の日。この記念日はアメリカで始まりました。父の日の花はバラ。みなさんもバラを贈られるのでしょうか・・・? ^^